



-CHARACTER DATA-

ガンバピンク役

名前:神城 愛依

年齢:18歳

将来の夢:舞台女優

戦隊ショーに
ガチの怪人が
混ざっていて
ピンクが中出しされまくった話

——ここは、とある遊園地

日曜日という事もあり、園内にはカップルや子連れのお客さんが所せましと各々の目的の場所へと向かっている。

その中でも一層ごった返しているのが、園の中央に設置された屋外ステージだ。

それもその筈。

大きな広場に堂々と設置された舞台の上では、近頃子供達に大人気らしいヒーローショーが、今まさに始まろうとしていた。

そのヒーロー達が対峙するのは怪人。

人々を襲うこの敵を、彼らが悪戦苦闘しながら倒すのがこのショーの趣旨だろう。

だが、誰も知らない。この怪人が『本物』だという事を――。





おひ

今日の敵
あんを怪人だったか？

えっ。
ぞん言われりや...

あんを怪人
見た事ないな

どほらえ
このままでもしか
ないだろ













なん...で
こんな...

きやッ!

ガッ



は...なして...

くっ...苦し...っ

...

ガッ



ぎゃああッ!

クッ

……ッ?

クッ
クッ



お前...
唯...か





ドン

グッ

やだ...ッ!
離...して!

いやあッ!



この穴が
生殖器だな

ひっッ!

ヒッッ

アツ



うんぬん...

アッ

...ツやあッ!

いやッ!
何かがッ...
中にいいッ!



ヒッ

ヒッ

アッ...

離せッ!

アッ...



ククク

そんな...

効か...ない?

クク

クク

ほ

ほ

ほ





お前

ひッ...

また...ッ
中...ッ!



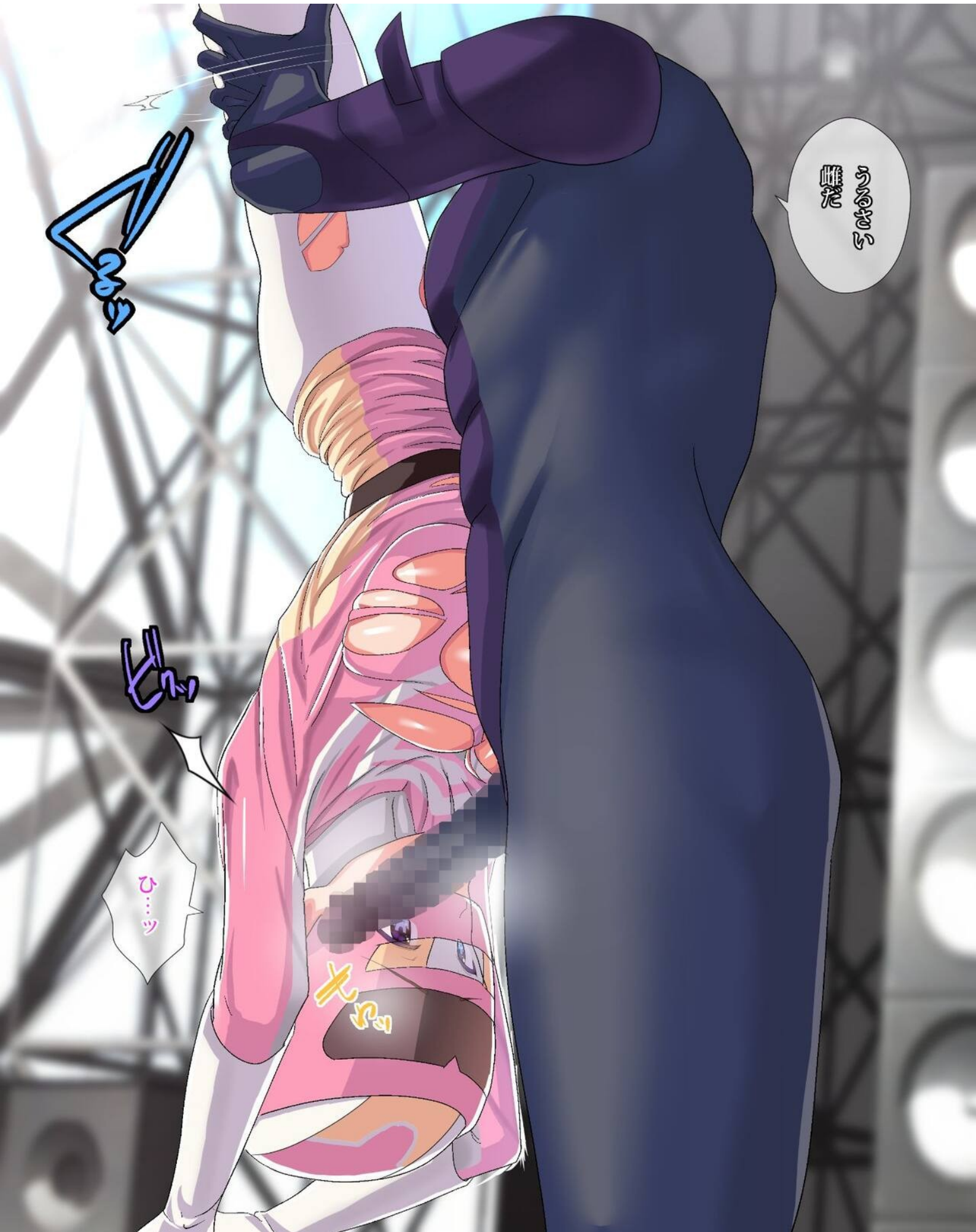
グッ

グッ

い...やッ!

動かさ...ッ
ない...で...!





雌龙
Satan's

ん...ん

轟

轟

んん



ググッ

おごおッ!

んーッッ!

グググッ





グググ

んおッ

んおッ

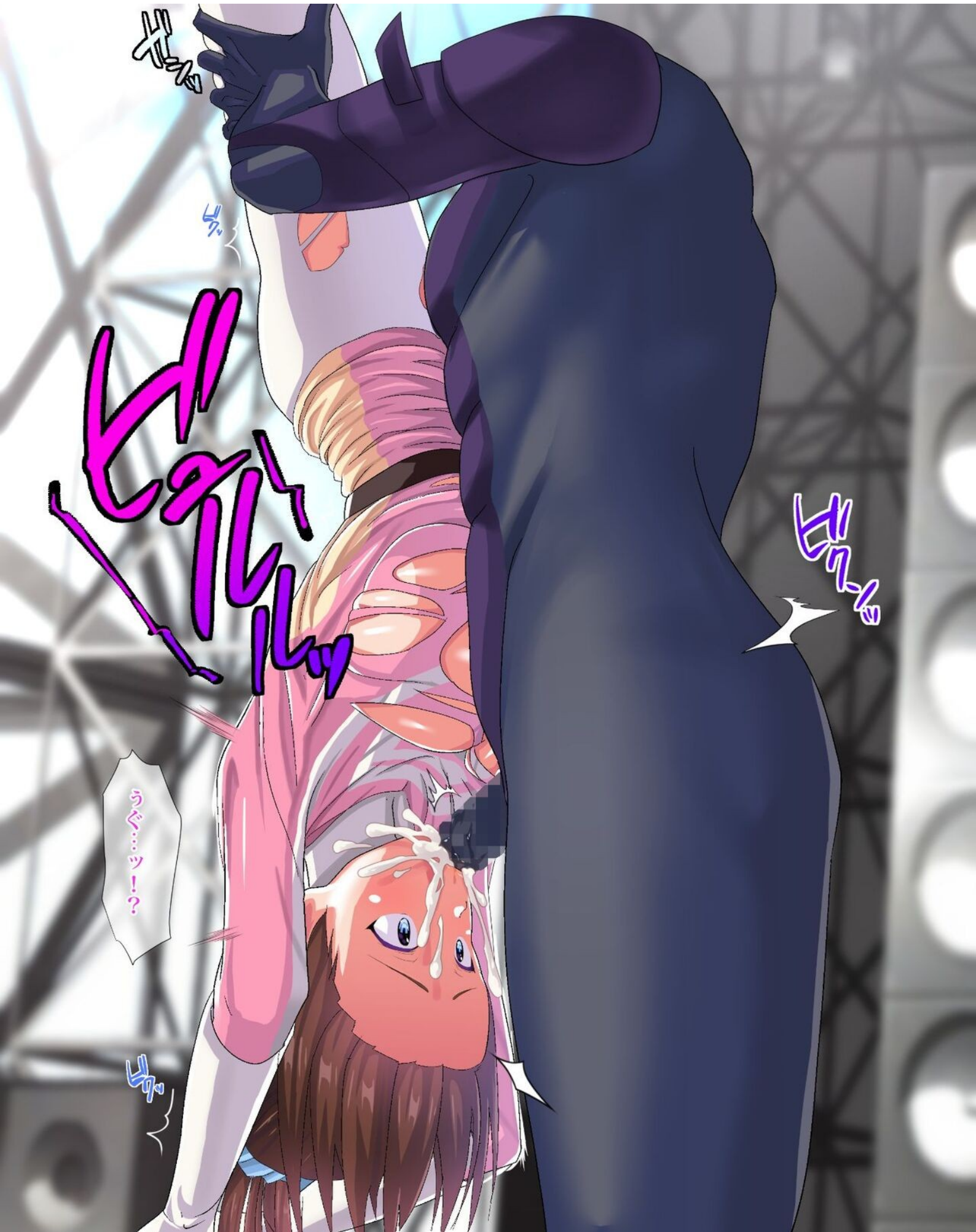
んおッ

グググ

グググ

グググ

グググ



クワッ

クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

う...ん...!?

クワッ

クワッ



ゲホッ!
ゲホオッ!

オエエエッ!

ゲホッ...



はあ...
はあ...

ケホッ...

うっ...

ん...

ん...





えッ...!!
え...え...

はぁ

はぁ

はぁ

あなた...何?

一体...
なん...なの?

ググ

ググ

ググ



きゃあああッ!!!

だ…誰か…ッ!
助けてッ!

かッ…
かい…ッ怪物ッ!

Fuu

はぁ

はぁ

ぐわ

ぐわ





あ...あッ...

いぎッ!!

ズレズレ

黙れ

んっ

んっ

んっ

んっ







はっ…

これがこの星の雌の
生殖器が…

これは笑
ささ

お…願い…

許し…て…

クリッ

下へ



キユウキユウ
吸らつくような
この感で...

まるで獲物を
啜るごんだかの
ようだ

他の屋では
滅多に味わえる
ものではない

...ツッ!

か...はッ!

グッ



ひいいッ!

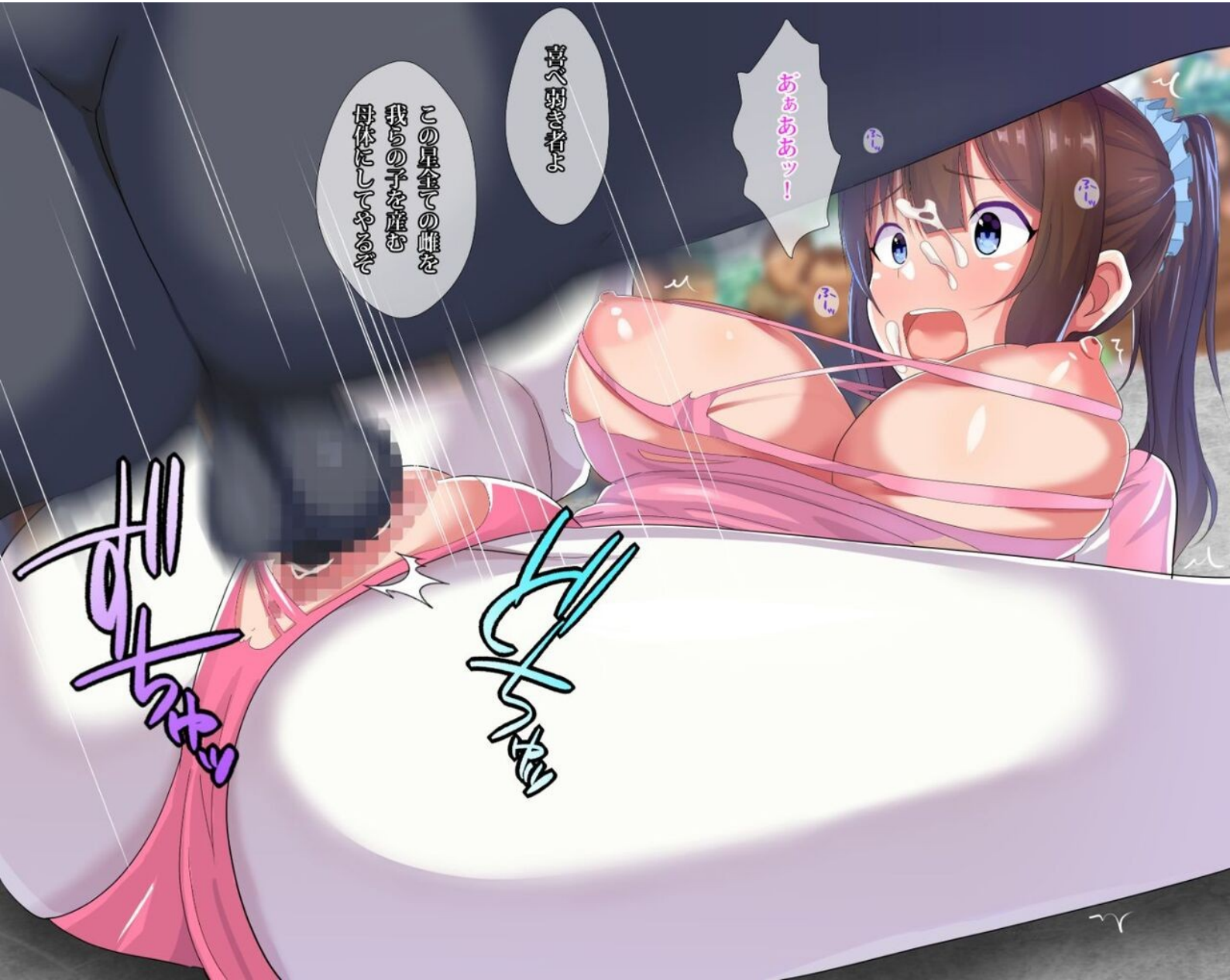
お願い...だから
もう...

子孫を増やす為
植民地候補の
斥候で来たが

今回はコロで
決まりのようだ

グッ

ズッ



おあああッ!

貴人弱き者よ

この星全ての雌を
我らの子を産む
母体としておぼせ

ヒッ

グッ



お前は ますは お前からだ

お前は ますは お前からだ

壊れ...るッ!

激しッ...

ひッ...

ズッ

クッ

ヒッ







おめいさー

おめいさー





んん

はっはっはっはっ

も...やっえ...ん

はっはっはっはっ

はっはっはっはっ





グッ

んんーッ!

んんんんん

んんんんん

んんんんん



ん

ふん...ふん...

じゅんじゅん

ふん

ふーッ
ぶーッ
ぶーッ

ふん

[Redacted]

[Redacted]



お...おおッ!

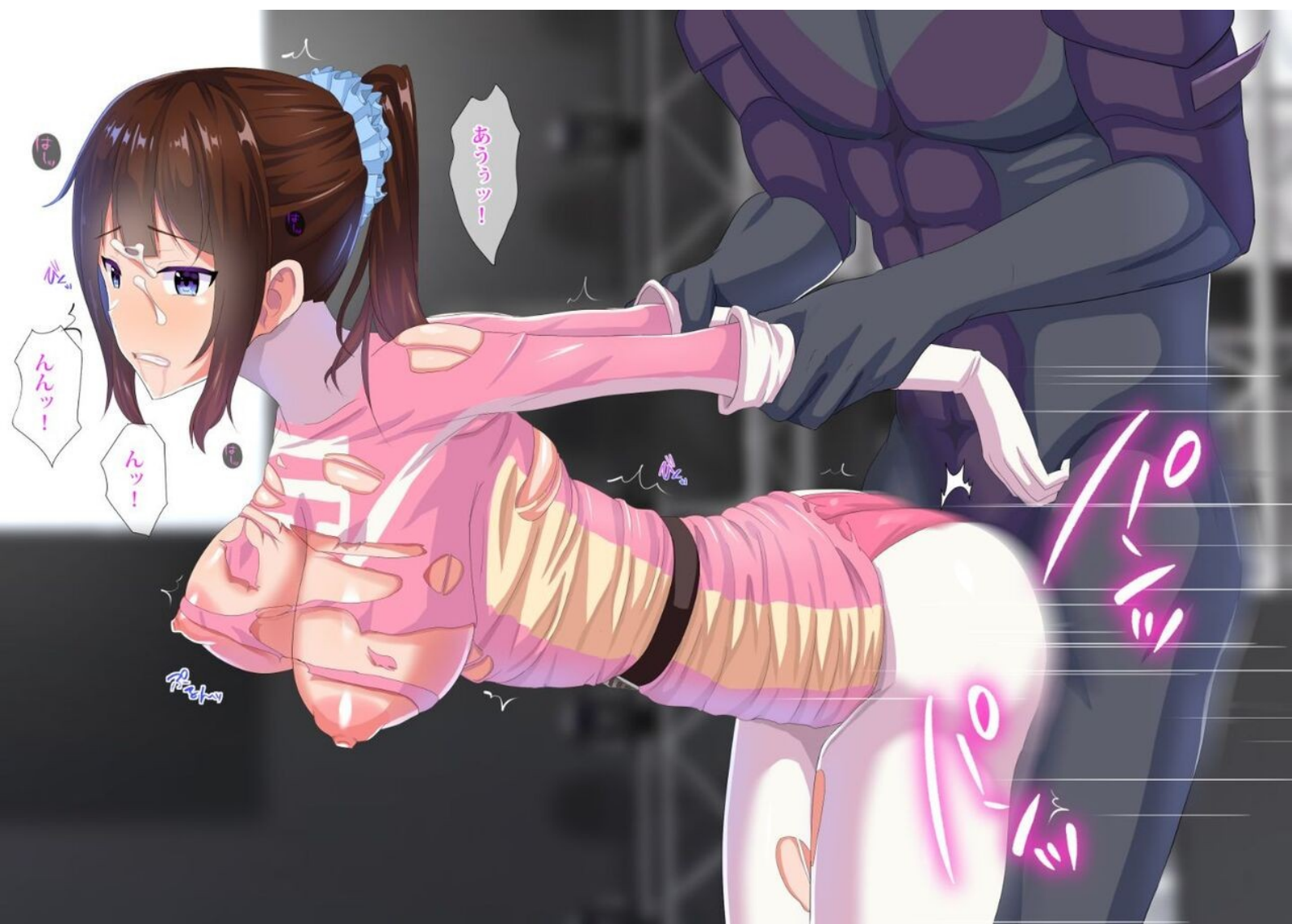
お...おおッ!

お...おおッ!

お...おおッ!

お...おおッ!





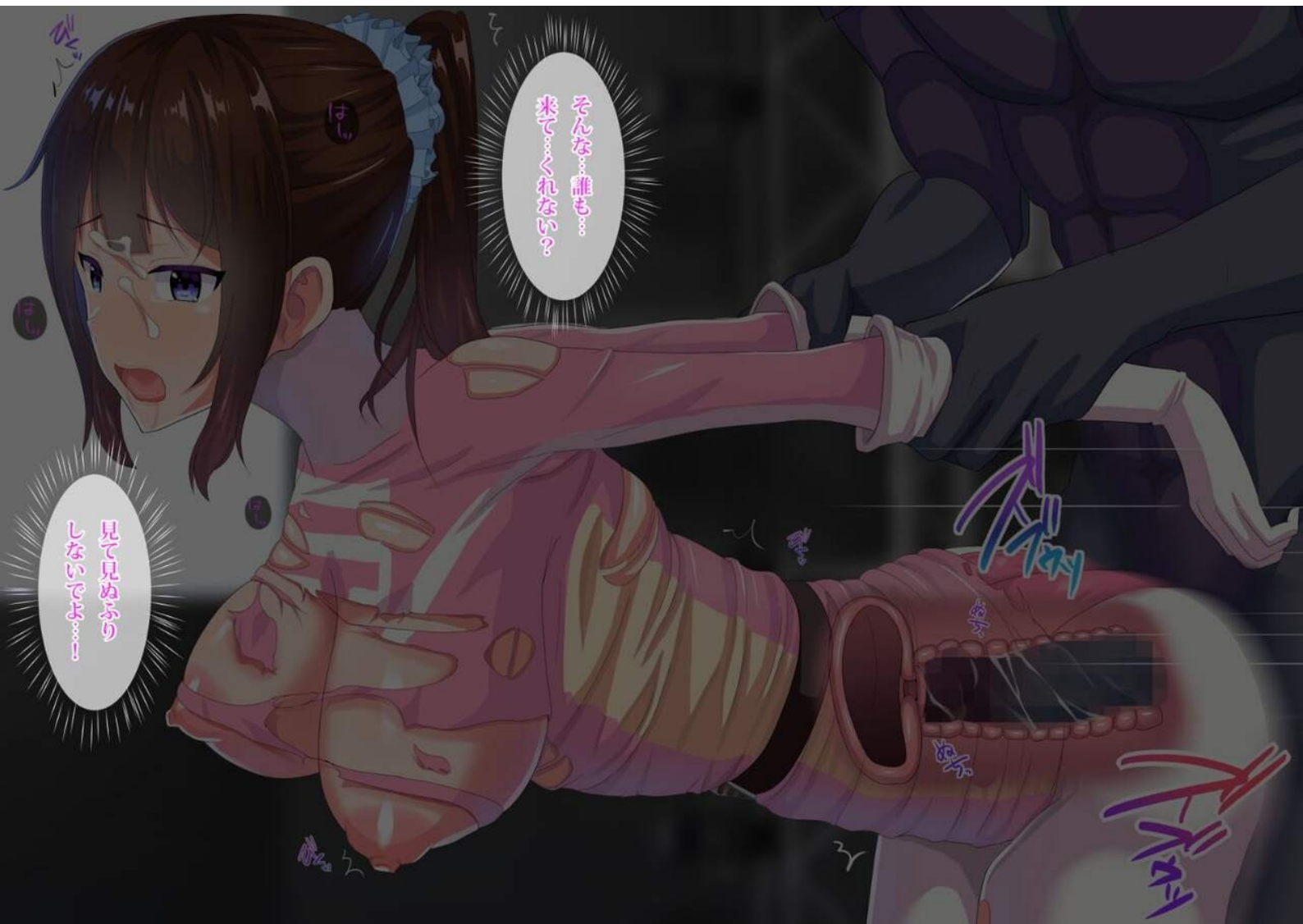


……ッ

ステージで
犯されてる私を

みんなが
見てる……!?

どうして……
助けてくれるなの

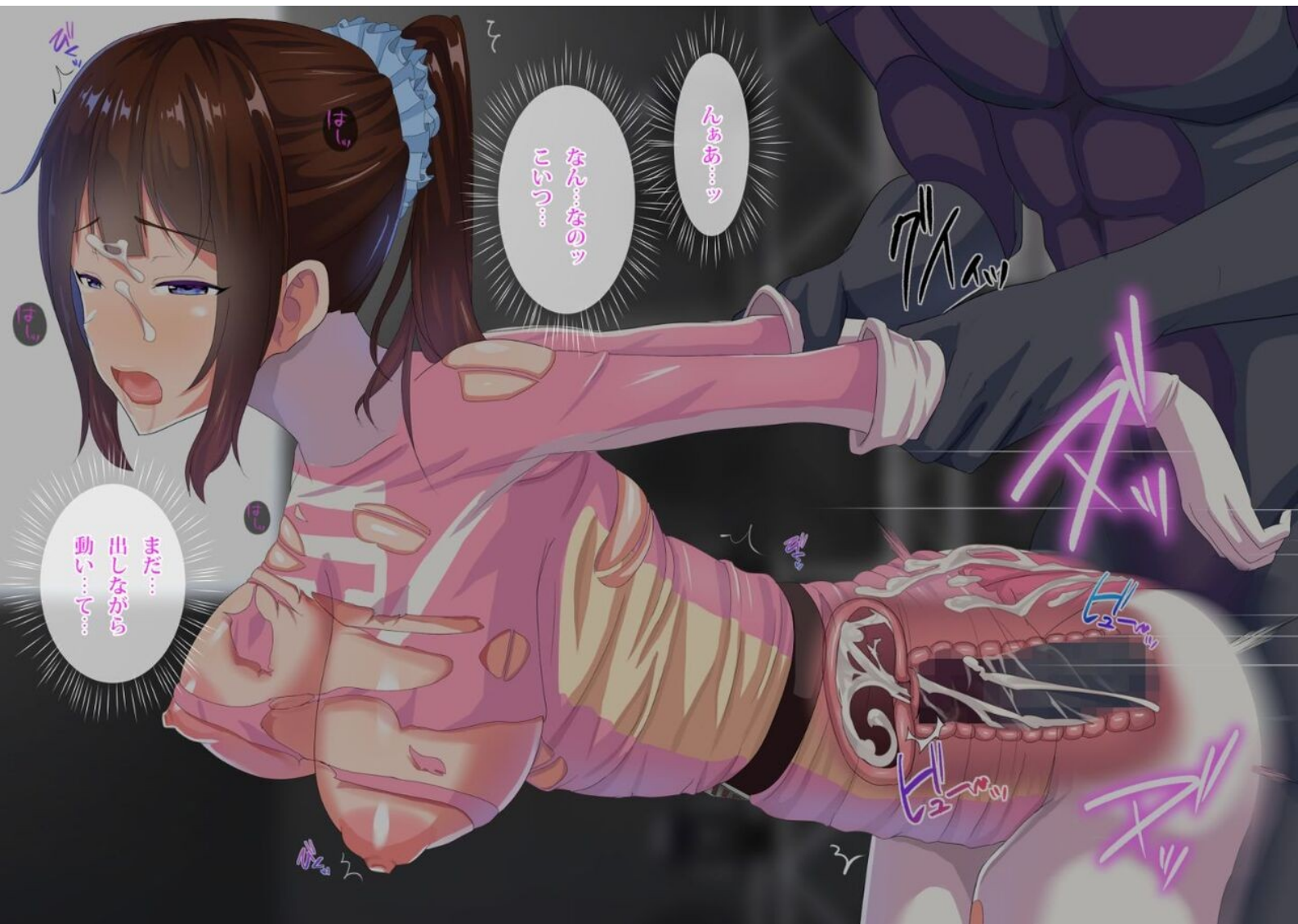


そんな...誰も...
来て...くれない?

見て見ぬふり
しながらよ...







んあぁ...ッ

なん...なのッ
ごうじ...ッ

まだ...
出しながら
動い...て...

グッ

グッ

グッ

グッ



ギョッ

ギョッ

きちゃっ...ッ
何か...くるうッ！

ギョッ

だめ...も...ッ
動...かない...でッ

そん...な...ッ
激し...く...
突かれッ...たら！

ギョッ

ギョッ

ギョッ



.....

あああああッ!

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ







だ…めえツ!

今…敏感…ツ
だか…らツ…

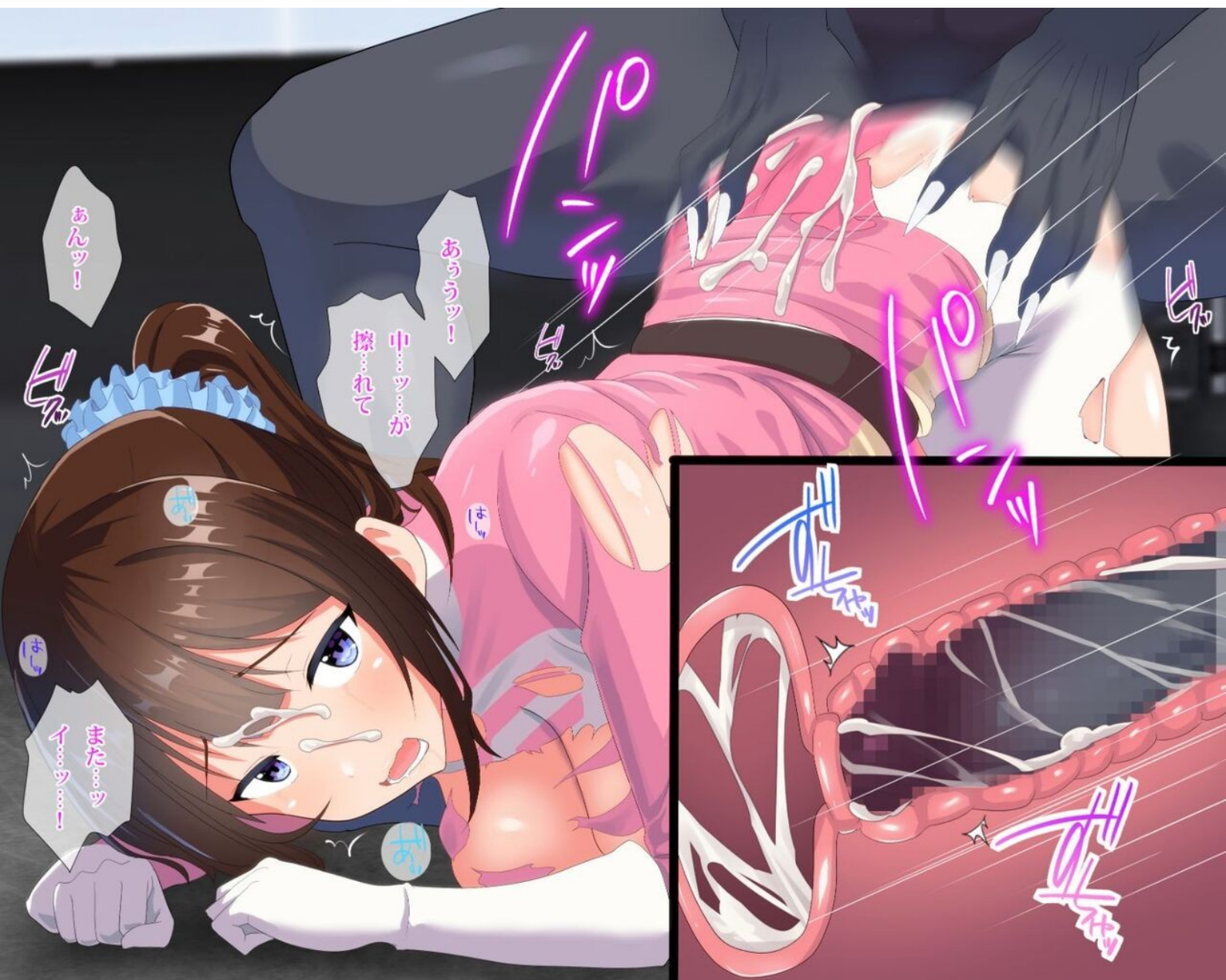
ん…ツ!
んあツ!

ハッ

ハッ

ツ

ツ



あんツ!

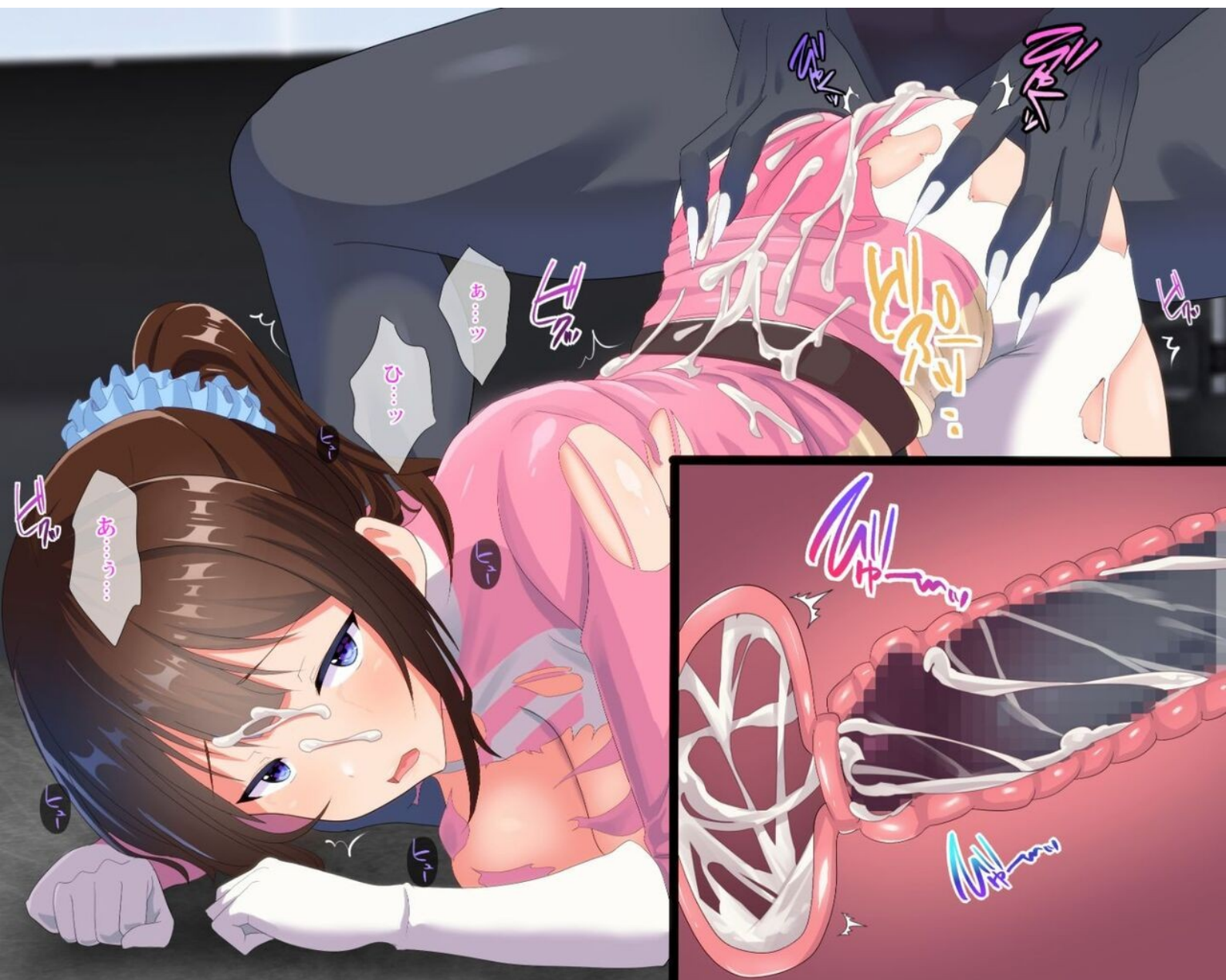
あううツ!

中...ツ...が
擦...れて

また...ツ
イ...ツ...!









あんッ

んあッ!

ああッ!

ん

ん

ん

ん

ん

Ka

Ka



やめ...ツッてえ...

あひ...ん

や...だあ...ツー

Fe

Fe

Fe

Fe

Hi

Hi

Hi

Hi



ん

ん

ん

ん

ん...ッ
んんうう...ッ

ん

ん

おか...ッ
おか...し...く...ッ
なるッ!

ん

ん

ん

ん





ん…ぐッ
んむう…!

ひびく…!
な…ひゃ…
挿ひ…ッ…
回さ…ないへ…え

んむう…!

んむう…!

んむう…!



う...う...

ら...ツめえ...

ま...たッ
イ...くらう...ッ

Kiri

Kiri

Kiri

Kiri

ま...たッ
イ...くらう...ッ



びん
びん
びん
びん
びん

あッ...!
あああッ!

んっ...っ!
おん...ん...ん...

びん

びん



あ...お...

アッ

.....

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

ふん

もう意識を
失ったか

この程度で
気絶するとはな

叩

叩

叩

.....



我らの交尾は
確実に
孕ませるため

半日以上かけて
行っのが
常だというのに

これで
は

一体何度
気絶することか
ククク









……なるほど

こっちは
排泄物を放出する
穴らしいが……

縮まのほ
生殖帯より
断然らちよつた

……

……あがッ!

この
他者を寄せ付けない
反抗的な種の圧迫感…

侵略者である
我らを排絶してやる
のか…？



弱者の分際で
生意気な

うんうん

ならばこの穴も
貴様同様とことん
蹂躞してやる

……おおおッ!

息……がッ……
出来……な……ッ……













その後、誰かが通報したのか警備員が駆けつけたものの、彼らが本物の怪人に太刀打ち出来るはずもなくあっさり弾き飛ばされ、その様子を見ていた観客もまた、誰一人止めようとはしなかった。

そして、怪人は黙々と少女の尻穴を犯し続けた。

その間実に2時間強――

最後の最後まで、そのショーにヒーローが現れることはなかった。





この物語はフィクションです。

実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品の無断複写・複製・転載・アップロードを禁じます。

-CHARACTER DATA-

ガンバピンク役

名前:神城 愛依

年齢:18歳

将来の夢:舞台女優



戦隊ショーに
ガチの怪人が
混ざっていて
ピンクが中出しされまくった話





































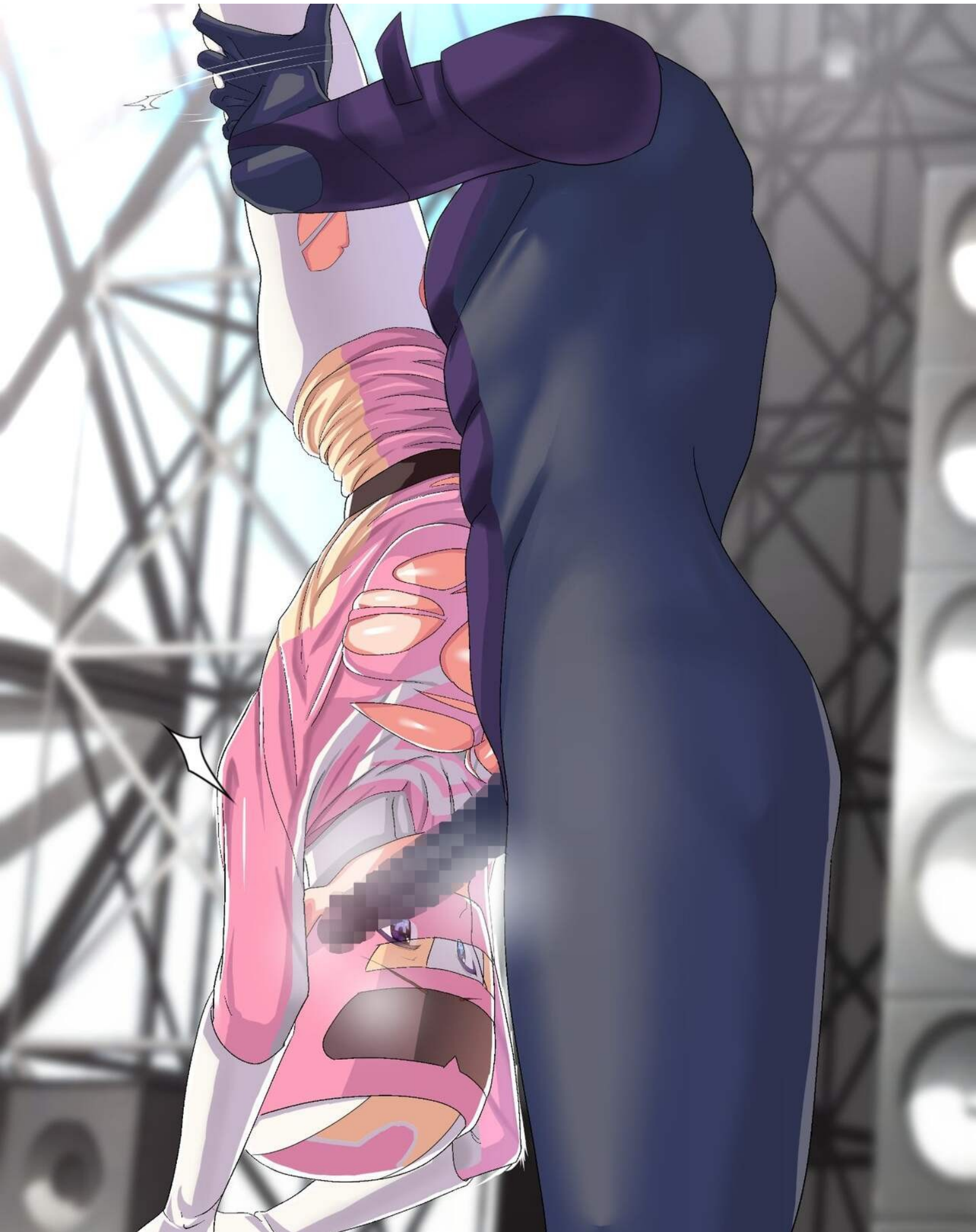


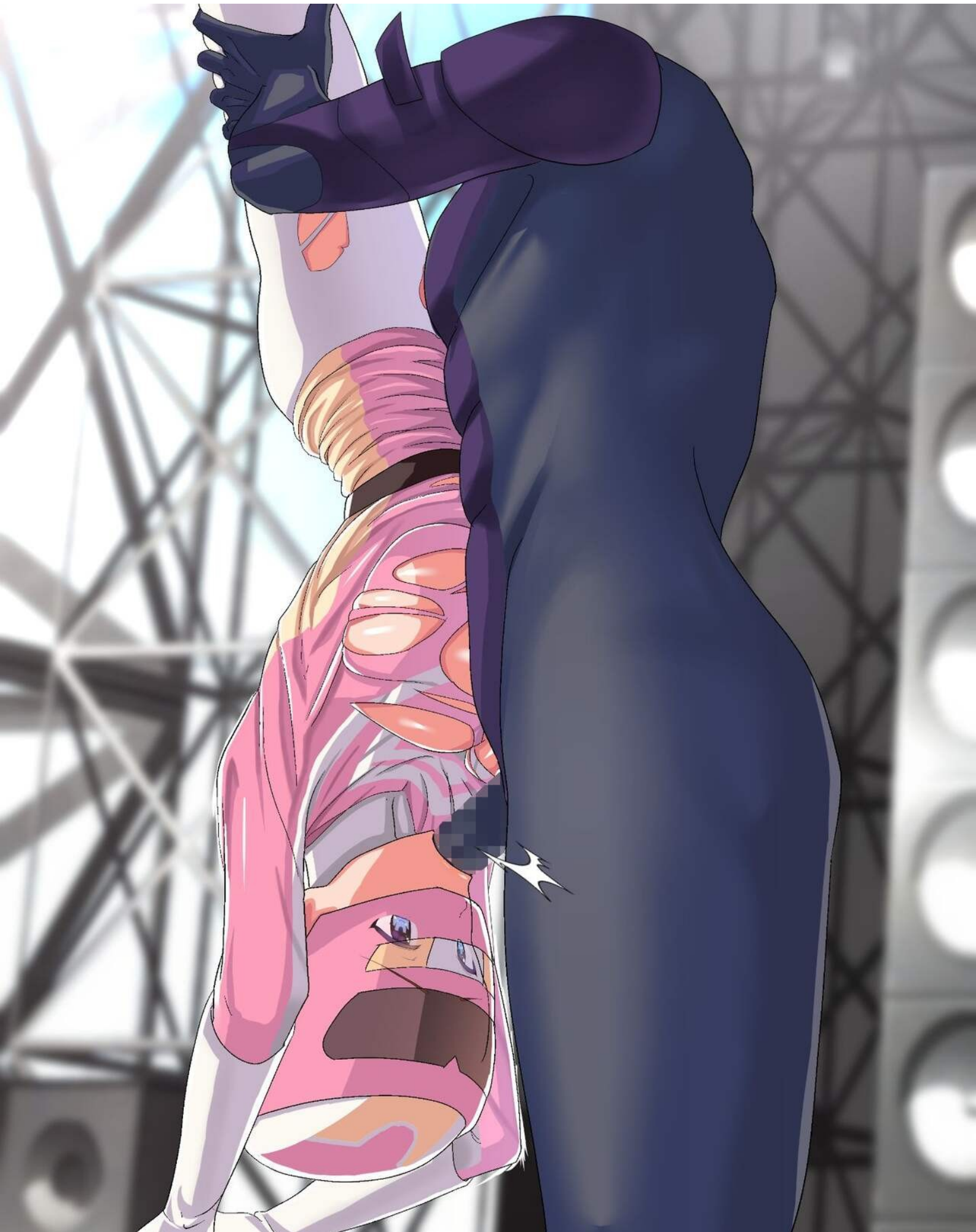






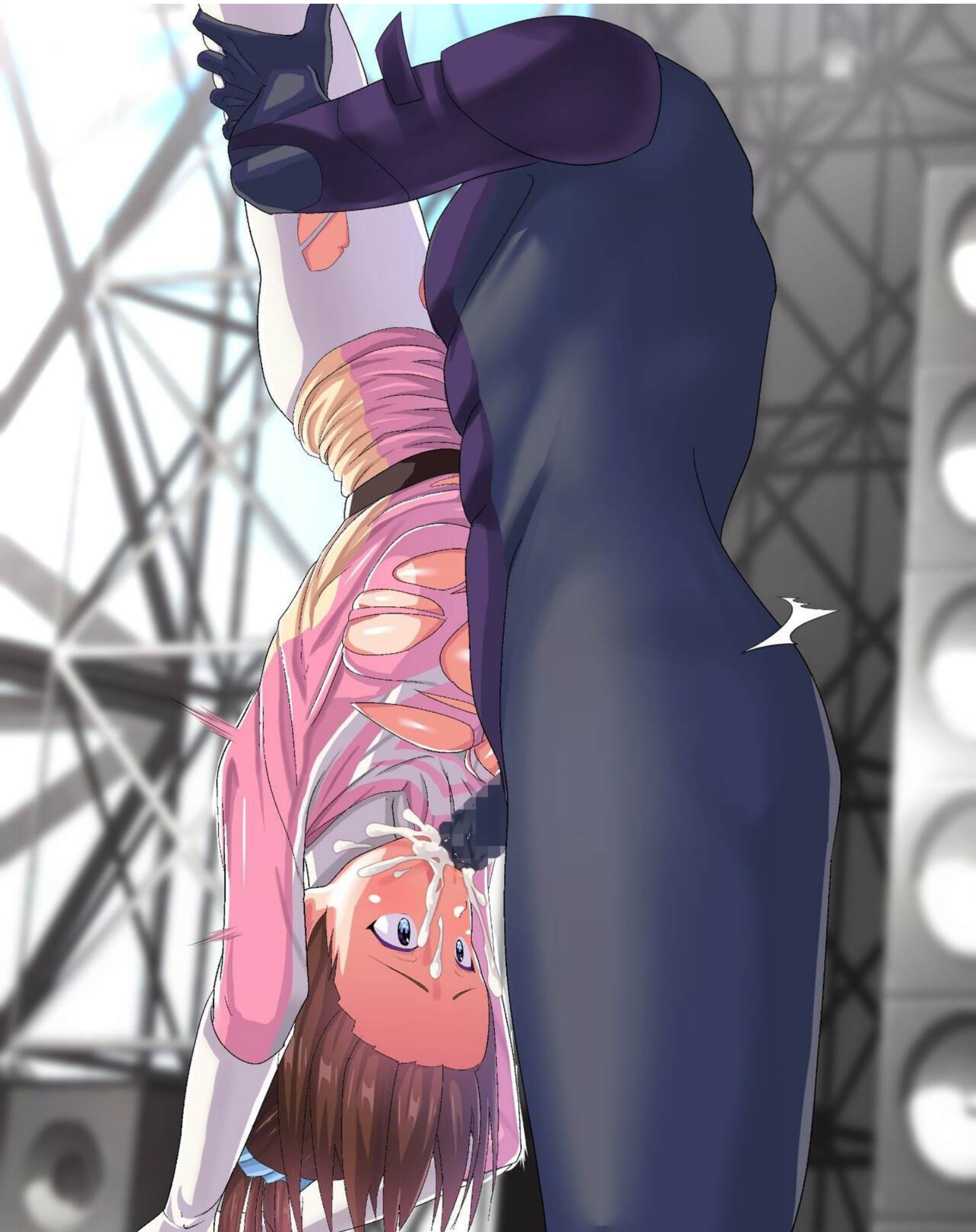


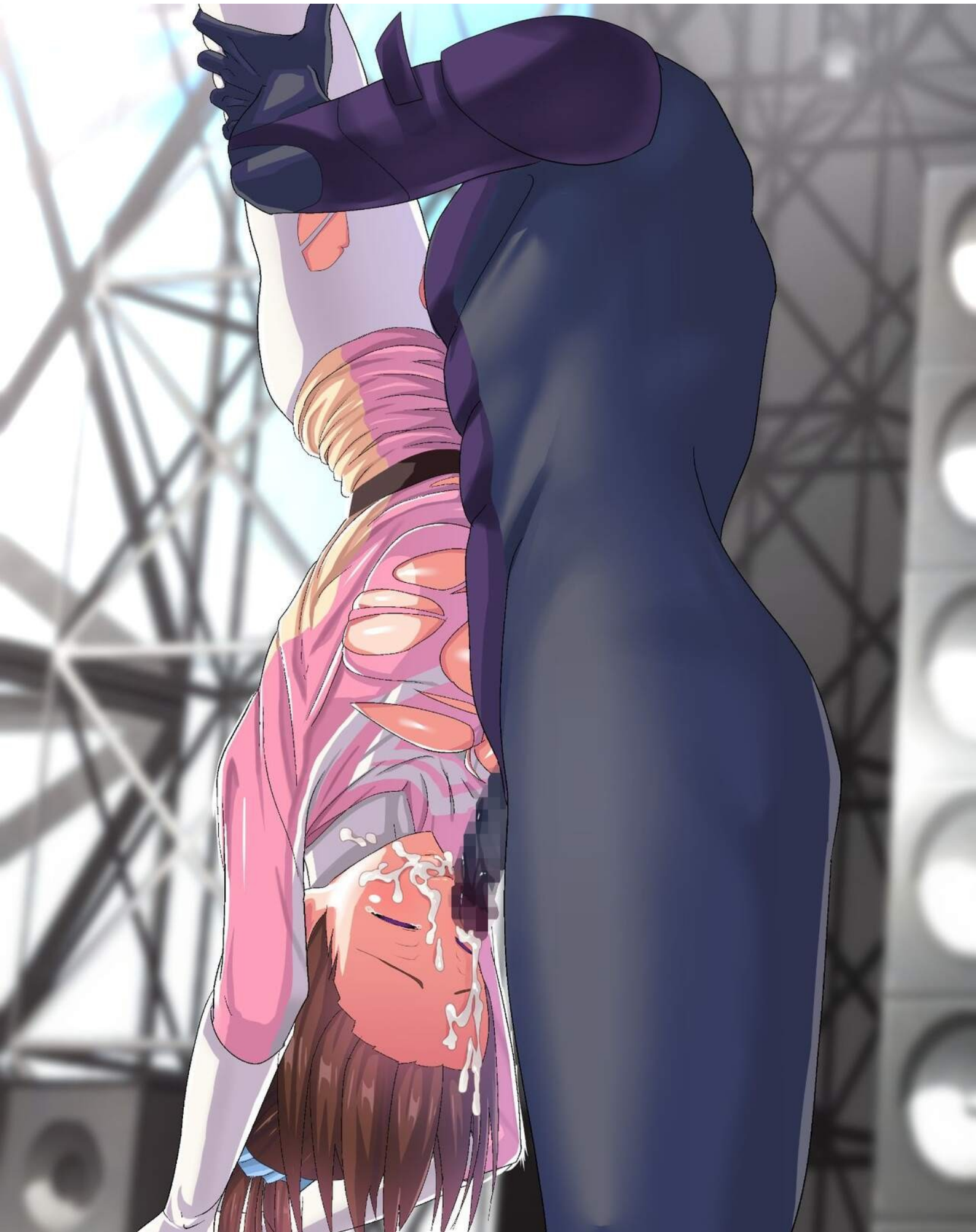




























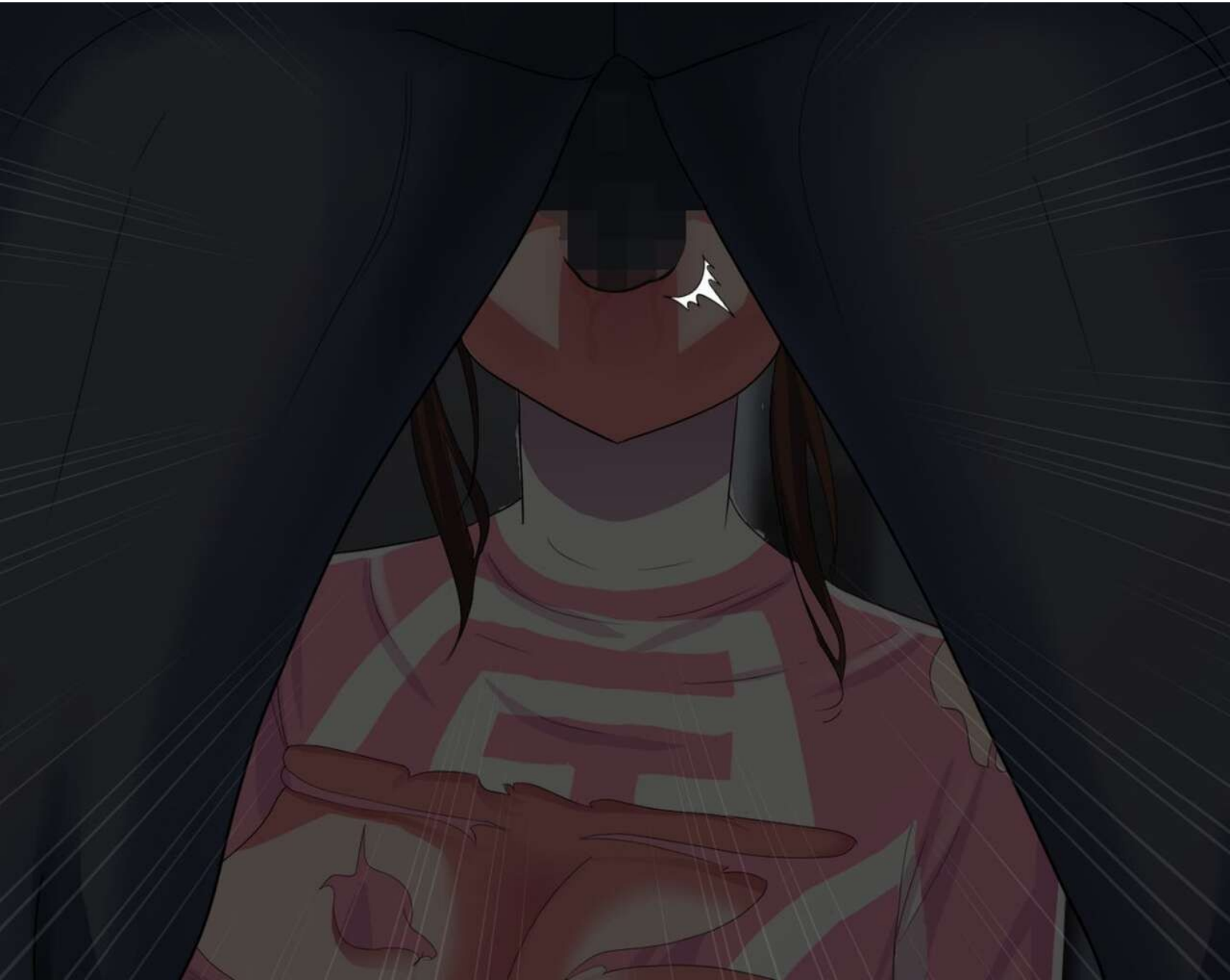














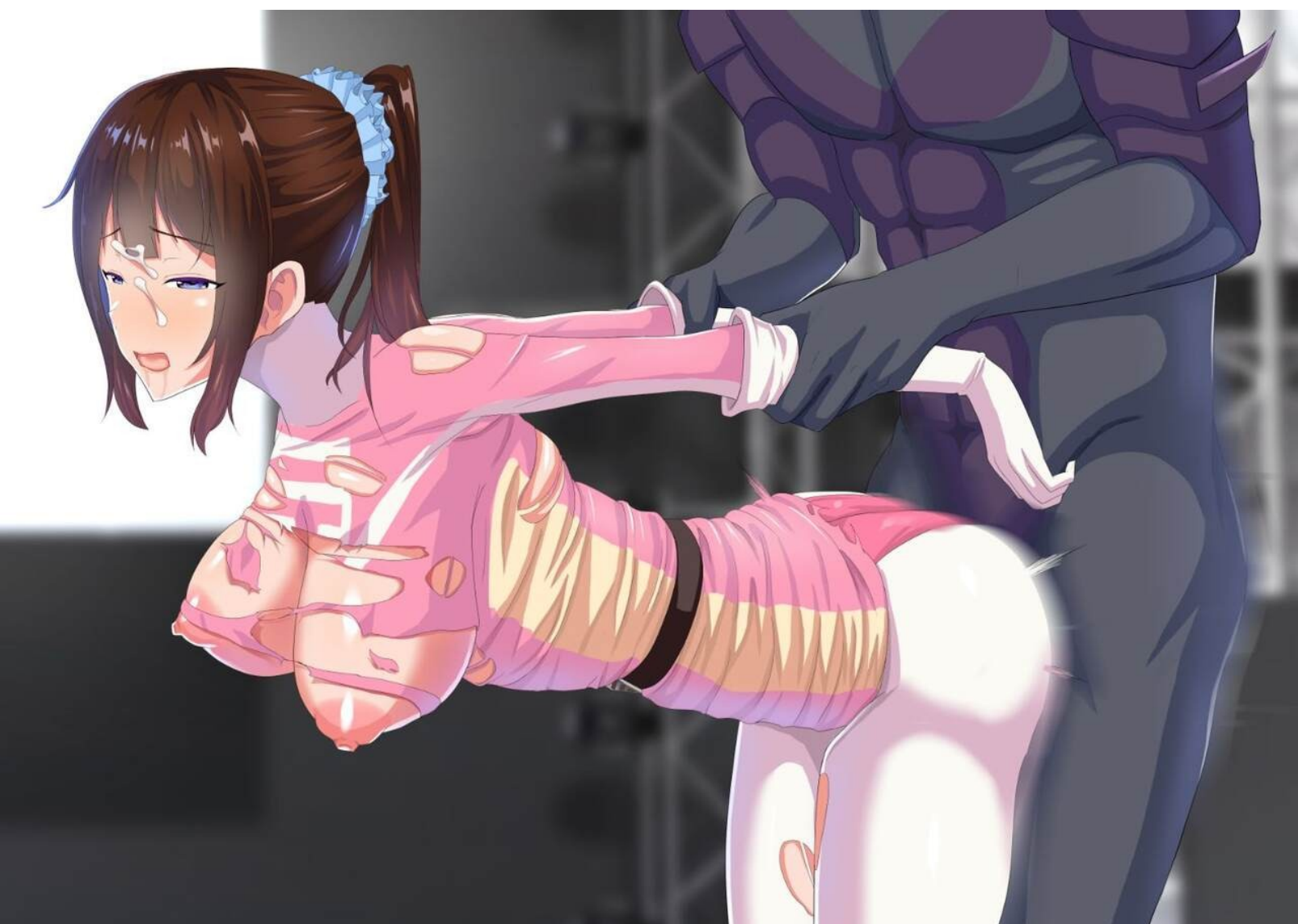


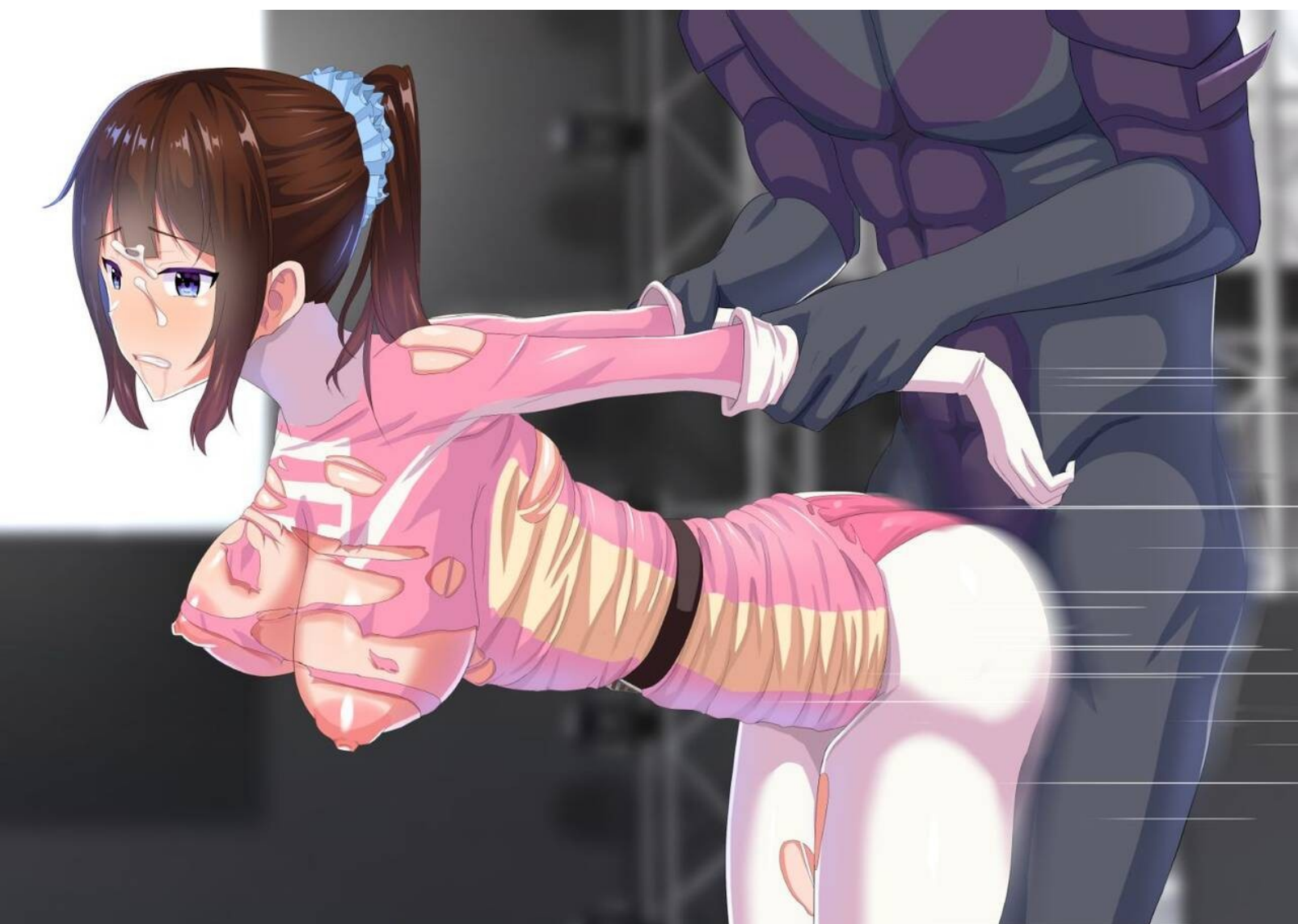




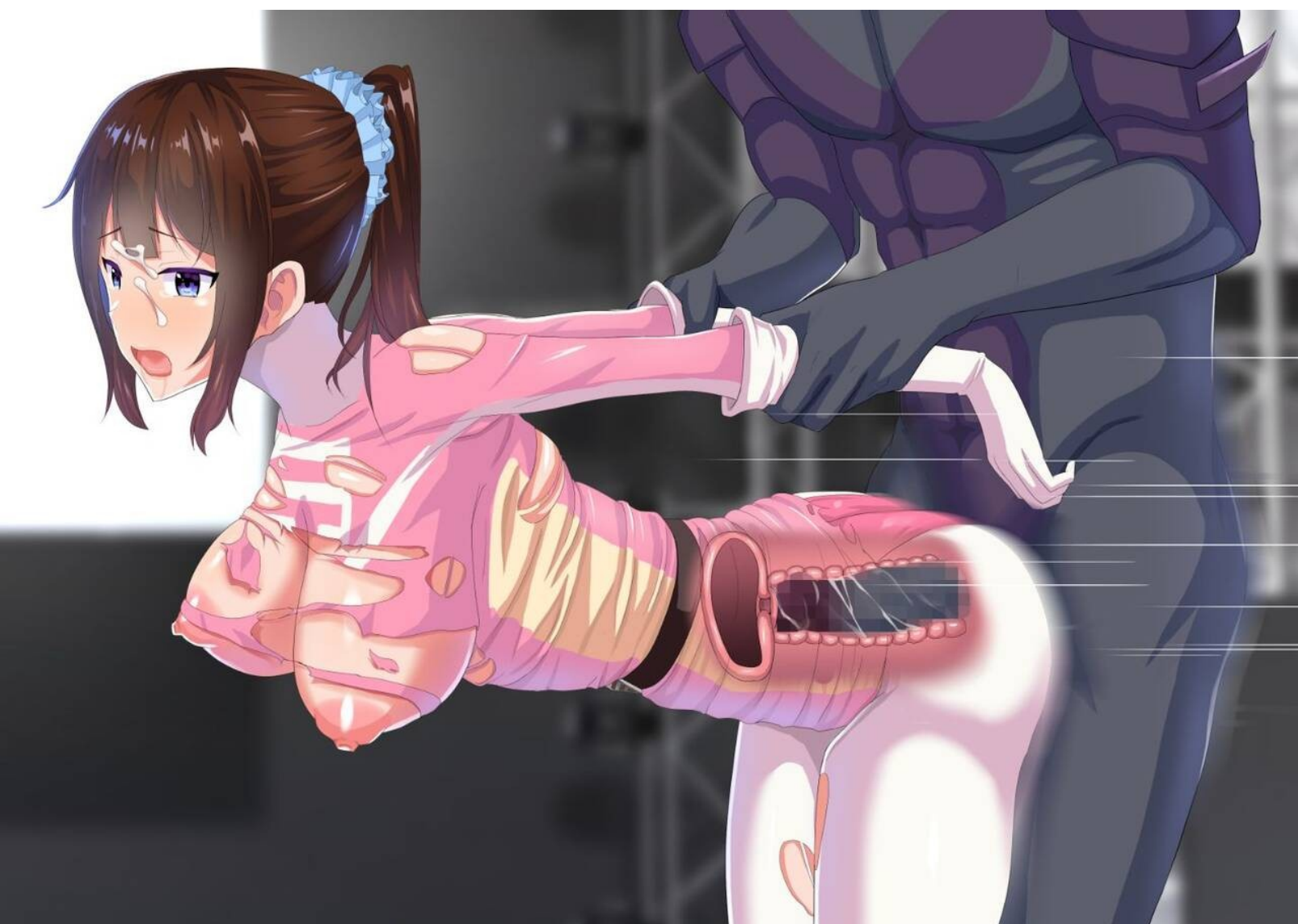


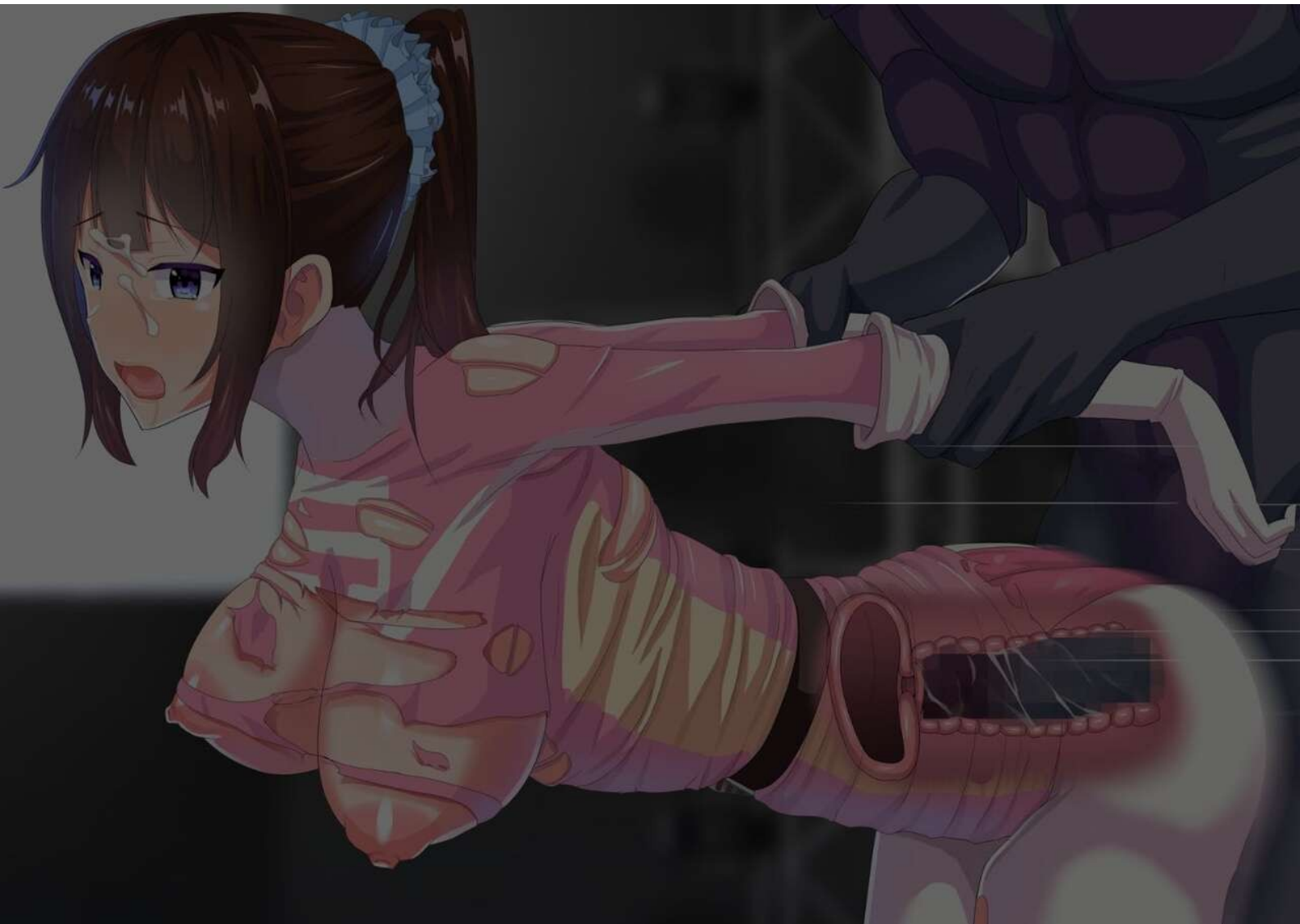








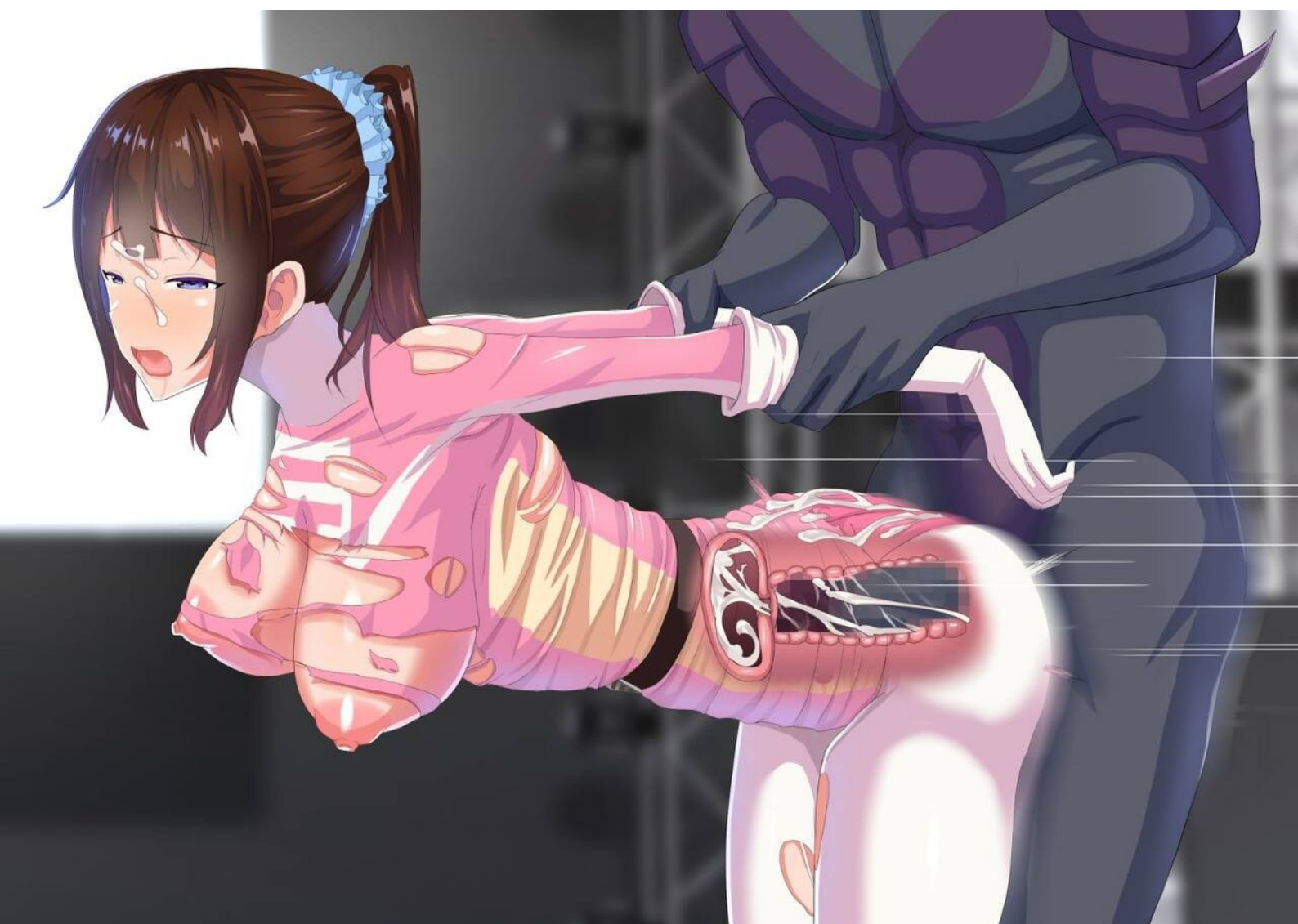








































































この物語はフィクションです。

実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品の無断複写・複製・転載・アップロードを禁じます。